

湯河原：幕岩

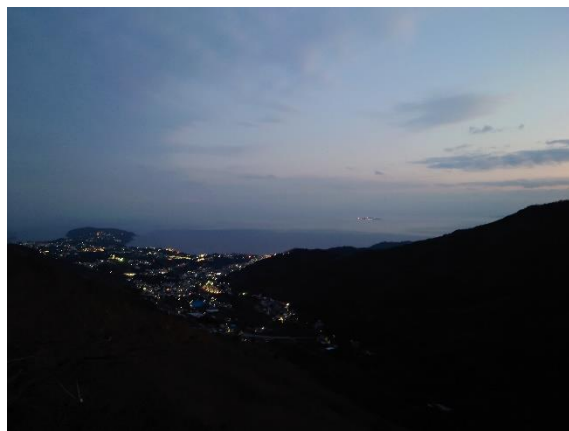
- ◆日程 2023年1月22日（日）
- ◆メンバー L：SD、WY、OB、OT、OD、MD、
- ◆天候 晴

湯河原の幕山公園内にある幕岩。総数370のクライミングルートがあるそうだ。また、公園内には、4000本もの梅からなる湯河原梅林も楽しめる。当日は、梅林を抜けながら、クライミングポイントへと移動していく。早咲きの梅については2〜3分咲きもあり、花や梅の香りも楽しめ、我々の気分も高揚してくる。



まずチャレンジするのは、「桃源郷」エリアの左斜面。5.10a〜5.12aのレベルである。実は勘違いから、場所取りした岩を間違えてしまったのだが、最初は気づかず皆でトライし続けていた。とても難しい岩で、ロープで引っ張り上げてもらったり、ヌンチャクを駆使し休憩しながらの、数々のインチキ！？を繰り返して登ったことは許してもらいたい。

続くは、「シンデレラフェイス」エリアへ移動。5.6〜5.8のレベルである。ちょうどいい・・・遊ぶのならこれ位が丁度良い。緩い斜面で適度な長さもあり楽しめる岩である。今回はこの場所を一番に登るのがいいかもしれない。



早咲きの梅を鑑賞しながらの昼食を経て、午後からは、「悟空スラブ」エリア。幕山の上部に位置しているため、まずは登山道を急登していく。3〜4ピッチで構成された、5.4〜5.7のマルチピッチである。時間はかかるが、3人の2チームに分かれて、全員がリードを交代しながら登っていく。緩い斜面もあり難しくはない。マルチピッチの練習としては最適な場所である。ただ、全員に登りきるころには、日が暮れ始めていた。懸垂下降で降りていくのだが、最後の私の番では真っ暗であった。しかし不思議と不安はなかった。

むしろ、終了点から望む、湯河原と初島の夜景がとても美しく感じるほどであった。

この幕岩、個人的には大変気に入ってしまった。人が多いのが難点だが、ルート数も多く、温かく開放的で、遠く海も臨むことができる。梅が満開の頃なら花見で宴会も楽しめそうだ。飲酒したらクライミングはできそうにないが・・・。くれぐれも岩場のみならず、梅の木を傷つけることのないようにしたいものです。

（記：MD）